

## 研究活動 Research Activities

大屋美那 / Mina OYA

### [展覧会企画]

「手の痕跡」展、国立西洋美術館、2012年開催予定

### [口頭発表]

美術史学会東支部例会「ローマ滞在期のジャン・バティスト=カルポーについて」東京藝術大学、2012年1月28日

### [調査活動]

国内所蔵ロダン作品調査、個人宅(丸亀)、2011年4月20日

「手の痕跡」展のための調査、ロダン美術館(Paris)、2011年9月  
ローマにおけるフランス人彫刻家についての調査、ローマ・フランス・アカデミー(Rome)ほか、2011年8月4-16日

ローマにおけるフランス人彫刻家についての調査、オルセー美術館(Paris)、2011年9月

寄贈候補西洋装飾美術作品調査、個人宅(東京)、2011年11月-2012年3月

西洋装飾美術作品調査、メトロポリタン美術館(New York)ほか、2012年2月2-5日

松方幸次郎および松方コレクションに関する文献調査、収集

### [教育活動]

放送大学面接授業、2011年11月12、13、19、20日

香川大学EU情報センター特別講演「美術展をつくる—作品データベースを含む美術情報の活用について」情報通信交流館eとびあ・かがわ(高松)、2012年2月18日

### [外部資金の導入]

科学研究費補助金基盤研究(B)「19世紀ローマにおける外国人芸術家の活動と交流に関する包括的研究」(研究分担者)

### [受賞]

第6回西洋美術振興財団賞学術賞

### [その他の活動]

東京国立博物館協力会評議員選定委員

国立西洋美術館ミュージアムショップ事業者選定委員

川口雅子 / Masako KAWAGUCHI

### [情報資料室の活動]

研究資料センターの公開運用

ホームページ「学術情報案内」更新

所蔵作品データ整備

独立行政法人国立美術館所蔵作品総合目録検索システムと当館所蔵作品データベースとの連携

美術館ウェブサイトの公開運用

資料コーナーの公開運用

ファイルサーバー、ドメイン管理等

### [調査活動]

論文：「美術館アーカイブズが守るべき記録とは何か：カナダ国立美術館の事例を中心に」『国文学研究資料館紀要 アーカイブズ研

究篇』(国文学研究資料館)2012年3月、pp.83-104

報告：「海外博物館だより カナダ国立美術館のアーカイブズ事情」『博物館研究』(日本博物館協会)、46巻12号通巻522号、2011年12月、pp.21-23

報告：「文献紹介『偽りの来歴：20世紀最大の絵画詐欺事件』」『アート・ドキュメンテーション通信』91号、2011年、pp.18-19

### [外部資金]

科学研究費補助金研究成果公開促進費(研究成果データベース)「国立西洋美術館所蔵作品データベース」(代表者)

科学研究費補助金若手研究(B)「美術館の機関アーカイブズに関する調査研究」(代表者)

科学研究費補助金基盤研究(B)「国立西洋美術館を中心としたル・コルビュジエ作品の文化遺産保存活用に関する調査研究」(研究分担者)

### [その他の活動]

講師：「電子的リソース(一次資料)」(全国美術館会議情報・資料研究部会セミナー III、2011年12月16-17日、奈良国立博物館)

全国美術館会議情報・資料研究部会幹事

玉川大学非常勤講師

幸福輝 / Akira KOFUKU

### [著書]

『レンブラント：光の探求/闇の誘惑 論文集』(共著)、国立西洋美術館、2012年

『レンブラントおよびレンブラント派における和紙による版画素描作品の研究』(科学研究費補助金基盤研究(B)研究報告書)[共著]、2012年

### [論文]

「レンブラントの東洋紙刷り版画とその受容について」『レンブラント：光の探求/闇の誘惑 論文集』国立西洋美術館、2012年

### [教育]

慶應義塾大学非常勤講師

金沢美術工芸大学非常勤講師

### [調査研究]

科学研究費補助金基盤研究(B)[海外学術調査]「レンブラントおよびレンブラント派における和紙による版画素描作品の研究」(研究代表者)

科学研究費補助金基盤研究(B)「カーレル・ファン・マンデル『北方画家伝』の成立と影響に関する比較芸術論的研究」(研究分担者)

科学研究費補助金基盤研究(C)「西洋近世版画史の一次資料調査」(研究分担者)

新藤 淳 / Atsushi SHINFUJI

### [調査研究]

短期在外調査研究：「ルカス・クラナハ(父)と宗教改革期ドイツの視覚文化」(鹿島美術財団国際交流援助)在フランクフルト、ウィーン、2012年2月14日-3月31日

[その他]

東日本大震災に伴う文化財レスキュー、2011年5月、9月  
東洋美術学校「博物館展示論」ゲスト講師、2011年8月29日  
専修大学文学部「西洋美術思想の歴史2」非常勤講師、2011年9月  
-2012年1月  
明治学院大学文学部「博物館学」ゲスト講師、2011年12月22日

陳岡めぐみ / Megumi JINGAOKA

[展覧会・シンポジウム]

「ユベール・ロベール—時間の庭」展(2012年3月6日-5月20日開催)企画・構成

[調査・研究・執筆]

編集:『ユベール・ロベール—時間の庭』展カタログ、国立西洋美術館、2012年3月  
論文:「ユベール・ロベール—時間の庭の詩人」『ユベール・ロベール—時間の庭』展カタログ、pp.17-27  
仏文和訳:Hélène Stanislas-Moulin, “Julien-Victor Veyrenc et les Hubert Robert du musée de Valence,” exp.cat. *Hubert Robert — les jardins du Temps*, p.260-262 (「ジュリアン=ヴィクトール・ヴェランクとヴァランス美術館のユベール・ロベール作品」pp.11-16)  
作品解説執筆および仏文作品解説和訳:『ユベール・ロベール—時間の庭』展カタログ  
関連年表・文献共同執筆:『ユベール・ロベール—時間の庭』展カタログ  
科学研究費補助金基盤研究(C)「西洋近世版画史の一次資料調査」(研究分担者)

[普及]

「ユベール・ロベール—時間の庭: 国立西洋美術館」青山オープンカレッジ講座、2012年3月21日  
春・音楽祭「ユベール・ロベール—時間の庭—展レクチャー&コンサート」国立西洋美術館講堂、2012年3月27、29日  
「ユベール・ロベール—時間の庭」スライドトーク、国立西洋美術館講堂、2012年3月16日  
「ユベール・ロベール—時間の庭—」『うえの』635号、2012年3月、pp.39-41  
「ユベール・ロベール—時間の庭—」『文部科学時報』2012年3月号、p.63  
「ユベール・ロベール—時間の庭—」『ゼフェロス』50号、2012年2月、pp.1-2  
「ユベール・ロベール—時間の庭—」『東京新聞』2012年3月5日特集ページ  
「ユベール・ロベール—時間の庭—」『月刊展覧会ガイド』2012年3月号、p.59

[その他]

ジャポニズム学会理事  
国際シンポジウム「時の作用と美学」企画  
文化庁外国人芸術家・文化財専門家招聘事業によるヴァランス美術館長の受け入れ

高梨光正 / Mitsumasa TAKANASHI

[展覧会]

ベルリン国立美術館展開催準備(2012年6~9月開催予定)

[口頭発表]

“Una tavola di Cristo nell’orto eseguita da Giorgio Vasari conservata a Tokyo,” Conferenza presso il Monastero di Camaldoli, il 23 settembre,

2011.

(国立西洋美術館所蔵「ジョルジョ・ヴァザーリ作《ゲッセマネの祈り》について」ヴァザーリ生誕500年記念シンポジウム、カマルドリ修道院付属聖堂[アレツォ]、2011年9月23日)

[調査・研究・企画等の活動]

個人蔵旧松方コレクションの15~18世紀イタリア絵画および素描の来歴調査および作者同定を含む美術史的調査  
個人蔵旧松方コレクションのカラッチ作品調査  
購入作品ヴィンチェンツォ・カテーナ《聖母子と幼い洗礼者聖ヨハネ》の科学調査および研究  
絵画展示用LED照明導入に関する調査

[教育活動]

上智大学大学院文学研究科文化交渉学専攻非常勤講師

[その他]

文化財レスキュー(石巻文化センター)、2011年4月26-30日、11月15-18日  
イギリス、ギャルピン楽器学協会  
東京藝術大学紀要査読委員

寺島洋子 / Yoko TERASHIMA

[教育普及活動]

インターンシップ・プログラム指導  
ボランティア・プログラム指導  
スクール・プログラム運営  
ファミリープログラム企画・実施  
平成23年度美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修、国立西洋美術館/国立新美術館、2011年8月1-2日  
ジュニア・パスポート作成「古代ギリシャ展」「ユベール・ロベール展」「Fun with Collection 2011」企画実施

[口頭発表など]

「国立西洋美術館のボランティア・プログラム」茨城県立近代美術館、2011年11月15日  
「ギャラリートーク」図工大好き子ども美術展、こどもの城、2011年9月18日

[論文・雑誌・報告書等]

『博物館教育論』(共著)、第4・5・8・13・14章、放送大学教育振興会、2012年3月20日

[調査・研究活動]

日本における博物館教育の歴史  
報告書「国立西洋美術館の教育普及活動1959-2009(仮称)」のための調査  
Fun with Collection 2012に関連した彫刻の技法の調査  
学校の博物館利用の在り方に関する調査研究委員会委員、日本博物館協会、2011年10月-2013年3月

[その他の活動]

東京大学人文社会系研究科併任准教授、2011年4月-2012年3月  
一橋大学大学院言語社会研究科講師、2011年9月30日-2012年3月23日  
放送大学主任講師、2000年11月-2016年9月30日  
財団法人日本海事科学振興財団評議員、2010年10月1日-2012年9月30日

中田明日佳 / Asuka NAKADA

[展覧会]

「ウィリアム・ブレイク」展、2011年10月22日-2012年1月29日  
「ユベール・ロペール—時間の庭」展(企画構成: 陳岡めぐみ)、  
2012年3月6日-5月20日

[翻訳]

マーティン・ロイヤルトン=キッシュ「和紙を用いたレンブラント素描  
と、弟子たちやその他の芸術家たちによる素描及びエッチング」、エ  
リック・ヒンテルディンク [ほか] 『レンブラント 光の探究/闇の誘惑  
論文集』国立西洋美術館、2012年、pp.9-18  
『ユベール・ロペール—時間の庭』展カタログ、国立西洋美術館、  
2012年3月、作品解説28点分

[調査活動]

工芸品(指輪)の保管および展示方法についての調査、装飾美術館  
(ナリ)、2012年3月21日/ルーヴル美術館、2012年3月22日  
クストディア財団・ルーヴル美術館所蔵の近世北方版画作品調査、  
クストディア財団・ルーヴル美術館、2012年3月23日

[その他]

橋本コレクション調査および引き取り、2011年11月14日、12月5日、  
2012年1月16日

村上博哉 / Hiroya MURAKAMI

[展覧会]

「ブラド美術館所蔵 ゴヤ 光と影」企画構成

[著作]

『ブラド美術館所蔵 ゴヤ 光と影』展カタログ編集、作品解説執筆、  
2011年10月  
「みんな落ちるだろう—ゴヤにおける墜落のイメージ」『ブラド美術館  
所蔵 ゴヤ 光と影』展カタログ、2011年10月、pp.56-63

[講演等]

「文化財レスキュー 全国美術館会議の活動」(第7回アジア次世代  
キュレーター会議報告) 国際交流基金さくらホール、2011年9月27  
日  
「ゴヤと近代美術」国立西洋美術館講堂、2012年1月14日  
「ブラックとピカソ: 革新から伝統へ」(ブリヂストン美術館土曜講座)  
ブリヂストン美術館講堂、2012年3月3日  
「全国美術館会議による美術作品のレスキュー活動」(日本博物館  
協会平成23年度研究協議会「東日本大震災に学ぶ資料管理」報  
告) 仙台市博物館ホール、2012年3月8、9日  
「全国美術館会議による美術品のレスキュー活動」国立西洋美術館  
講堂、2012年3月11日  
「文化財レスキュー事業の今後を考える」(パネルディスカッション)  
文部科学省東館3階講堂、2012年3月24日

[雑誌記事等]

「ブラド美術館所蔵 ゴヤ 光と影」『ゼフュロス』48号、2011年8月  
「新収蔵作品について」『ゼフュロス』49号、2011年11月  
「ブラド美術館所蔵 ゴヤ 光と影」『うえの』631号、2011年11月  
「全国美術館会議による文化財レスキューの取り組み」『美術年鑑  
平成24年版』美術年鑑社、2011年12月  
「全美事務局の初期活動と石巻レスキュー」『ZENBI』1号、全国美  
術館会議、2012年1月

[その他]

東京大学大学院非常勤講師(文化資源学)

全国美術館会議事務局企画担当幹事  
文化審議会美術品補償制度部会専門委員  
世田谷区文化施設指定管理者選定委員  
長崎県美術資料価格評価委員

横山佐紀 / Saki YOKOYAMA

[展覧会関係教育普及活動]

「レンブラント展」  
「古代ギリシャ展」  
「ゴヤ展」

[調査・研究]

平成23年度文部科学省学芸員等在外派遣研修  
2011年12月1日-2012年2月18日  
研修先: メトロポリタン美術館教育部

[口頭発表]

「共和主義思想とチャールズ・ウィルソン・ピールのミュージアム—ア  
メリカ型ミュージアムの起源—」(文化資源学会、研究発表大会) 東  
京大学、2011年7月2日

[論文]

『ナショナル・ポートレート・ギャラリーにおける思想・歴史・教育』(博  
士学位請求論文、名古屋大学大学院教育発達科学研究科、2011  
年4月博士学位授与)

[教育]

リベラルアーツカフェ「Artを魅せる技—美術と演劇の見方・入門」  
(スピーカー) 静岡芸術劇場、2011年5月21日

[その他]

全国美術館会議 企画幹事

渡辺晋輔 / Shinsuke WATANABE

[展覧会企画運営]

「ピラネージ『牢獄』展」国立西洋美術館、2012年3月6日-5月20日

[教育]

お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師、2011年10月-2012年  
3月  
武蔵野美術大学版画研究室特別講義、2011年11月9、11日

[学会発表]

「アンニバレ・カラッチによる版画の利用—ファルネーゼ宮“カメリー  
ノ”天井装飾をめぐって—」美術史学会東支部例会、学習院大学、  
2011年11月26日

[調査研究]

科学研究費補助金基盤研究(C)「西洋近世版画史の一次資料調査」  
(研究代表者)  
科学研究費補助金基盤研究(B)「19世紀ローマにおける外国人芸  
術家の活動と交流に関する包括的研究」(研究分担者)  
ラファエロ展(2013年開催予定)のための準備